

事務事業名	ひとり親家庭福祉推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	子育て支援課	H29係等名	家庭係	H28担当課等名	子育て支援課	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			
	施策	36	生活困難者の自立及び支援			
目的	対象(誰・何を)	母子・父子・寡婦家庭		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どうい状態にするか)	交流・親睦が図られる ひとり親家庭の福祉の増進が図られる。			ひとり親家庭福祉の会の入会世帯	
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合			28年度数値	
					90	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	ひとり親家庭福祉推進事業への参加者数		110	111	110
	定性目標					
事業概要	1 ひとり親家庭対象の親子の集い、講座等の実施補助 2 飯田市ひとり親家庭福祉会が行う事業に対する補助 3 児童扶養手当電算処理委託 4 母子父子自立支援員の配置 5 死別母子・父子家庭慰謝激励見舞金支給 6 母子・父子福祉医療認定事務					
	事業内容		名称		活動指標	
28年度事業内容	1 母子・父子集い事業、講座事業の実施(委託) (1)親と子のいきいき講座 (2)母(父)子の集い事業 (3)飯田市ひとり親家庭福祉会活動補助(本会・支部) 2 死別母子・父子家庭慰謝激励見舞 3 母子父子自立支援員(臨時職員)雇用 4 児童扶養手当電算処理委託および受付・現況届事務 5 平成27年度児童扶養手当国庫精算に伴う返還		1 事業実施数 事業参加者数 支部数 2 対象者数 3 臨時職員		1 2事業 114人 6支部 2 14人 3 1人	
	事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額
事業費計(千円)①		4,753	7,798	7,743	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		4,753	7,798	7,743		
人件費計(千円)②		1,073	0	1,073	0	
正規職員所要時間		300		300		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		5,826	7,798	8,816	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	ひとり親家庭福祉会は平成24年以降独自で事業を実施してきた。若いひとり親が増えているにもかかわらず、年々会員数は減少し、平成28年度は100人を下回る状況となった。そこへ、平成28年8月より県のモデル事業を受託し、子どもの居場所づくりとして事業を実施したことから、スタッフにとっては負担が大きかった。					
改革改善の考え方	①問題点	ひとり親世帯は増加傾向にあり、特に若年の親が増えている。飯田市ひとり親家庭福祉会に加入する人数は年々減少している。				
	②改革提案	ひとり親家庭が孤立することがないように、児童扶養手当申請時、児童扶養手当現況届時に広報する。				